

スズキ株式会社

スズキの活動のご紹介



スズキ株式会社からは操業管理部 設備・保全グループ 松村敦様から「スズキの活動のご紹介」と題して自主保全の取組み状況と自主保全士資格取得の狙いを中心にご発表いただきました。同社では現在、自主保全体制としては厳密なTPMの形はとておらず、専門保全としての技術グループ保全、各製造グループ保全が主体となって活動し、製造部門のオペレーターによる自主保全が協力して保全に取組む体制となっており、この中で「人づくり」を目的として自主保全取得を目指しており「監督者には工程管理に必要な知識を学ばせたい」、「専門保全が有効な働きをするために自主保全の対象を拡充したい」、「オペレーターの異常に対する

認識や感度を上げたい」、「カーボンニュートラルへの対応としてエネルギー削減を減らしたい」このような様々な点を学習や資格取得を通じて取組んでいるとのことでした。受験取組み当初は監督者の方が中心となり受験・資格認定され、現在では専門保全、オペレーターの方も多く受験に取組まれていることで、現場監督者が範を示す取組となっている点は、今後自主保全に取組まれる企業にとっても参考となるお話をでした。

学習支援としても、社内講座を実施しWeb会議ツールを活用して全拠点で受講できる体制となっており学習のしやすい環境づくりに力を入れているということが感じられる発表でした。